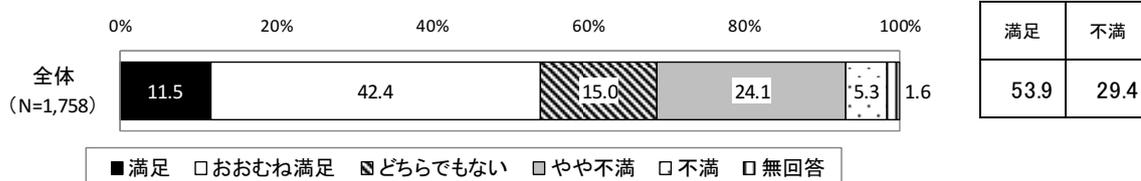


第4章 環境

4-1 周辺環境全体の満足度

問21 あなたは、お住まいになっている周りの環境に、現在どのくらい満足していますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)



●周辺環境全体の満足度は、53.9%。

◆属性別特徴

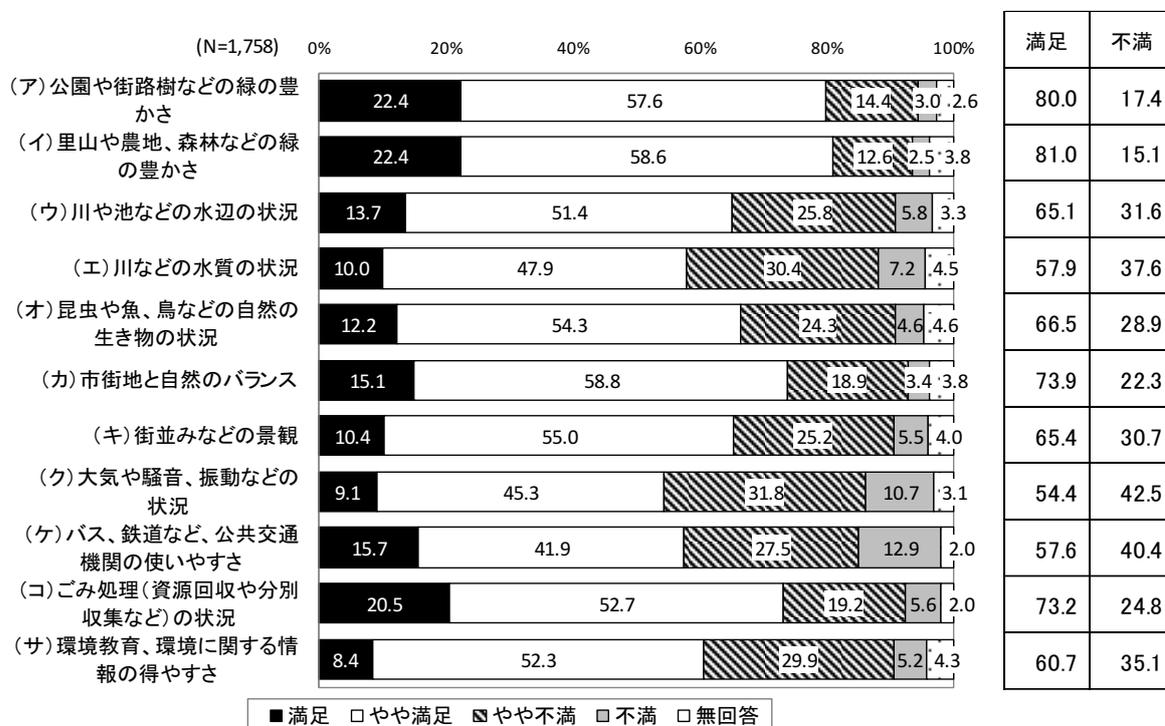
【年齢別】30歳代は『満足』が低く、5割以下となっている。

【ブロック別】中央部では『満足』が6割近くとなり、他のブロックより高い。

		標本数 (票)	周辺環境全体の満足度(%)							
			満足	おおむね満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	11.5	42.4	15.0	24.1	5.3	1.6	53.9	29.4
性別	男性	755	12.5	40.8	14.6	24.9	6.1	1.2	53.3	31.0
	女性	984	11.0	43.8	15.2	23.2	4.9	1.9	54.8	28.1
	回答しない	15	6.7	20.0	26.7	46.7	0.0	0.0	26.7	46.7
年齢別	18～29歳	214	15.4	36.9	13.6	27.6	4.7	1.9	52.3	32.3
	30歳代	271	9.6	39.1	18.8	26.9	4.4	1.1	48.7	31.3
	40歳代	318	10.7	45.6	15.4	20.8	6.6	0.9	56.3	27.4
	50歳代	332	9.9	43.7	13.6	24.7	7.2	0.9	53.6	31.9
	60歳代	363	10.2	46.0	14.3	21.8	5.8	1.9	56.2	27.6
	70歳以上	249	15.3	40.2	14.1	24.9	2.4	3.2	55.5	27.3
ブロック別	東部A	128	17.2	39.8	9.4	25.8	3.9	3.9	57.0	29.7
	東部B(田主丸)	101	11.9	42.6	13.9	20.8	9.9	1.0	54.5	30.7
	北部A	155	14.2	41.9	12.9	25.2	3.9	1.9	56.1	29.1
	北部B(北野)	106	5.7	49.1	16.0	21.7	6.6	0.9	54.8	28.3
	中央東部	225	12.0	43.1	15.6	24.4	4.0	0.9	55.1	28.4
	南東部	171	9.9	45.0	14.0	23.4	5.3	2.3	54.9	28.7
	中央部	227	13.2	46.7	12.8	20.7	5.3	1.3	59.9	26.0
	中央南部	313	11.8	43.5	17.9	21.7	4.2	1.0	55.3	25.9
	南西部	157	10.2	40.8	16.6	24.2	7.0	1.3	51.0	31.2
	西部A(城島)	72	4.2	30.6	20.8	34.7	6.9	2.8	34.8	41.6
西部B(三瀧)	98	11.2	32.7	13.3	33.7	7.1	2.0	43.9	40.8	

4-2 周辺環境に関する具体的事項の満足度

問 22 あなたは、お住まいになっている周りの環境の中で、次の（ア）～（サ）それぞれの具体的事柄に現在どのくらい満足していますか。（あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印）



●緑の豊かさへの満足度の「里山や農地、森林」「公園や街路樹」が8割を超えている。

◆属性別特徴

【性別】(キ)街並みなどの景観では、女性は『満足』が67.0%で男性より3.6ポイント高い。

【年齢別】(カ)市街地と自然のバランスでは、40歳代で『満足』が高く8割を超えている。

(コ)ごみ処理(資源回収や分別収集など)の状況では、70歳以上で『満足』が高く8割を超えている。

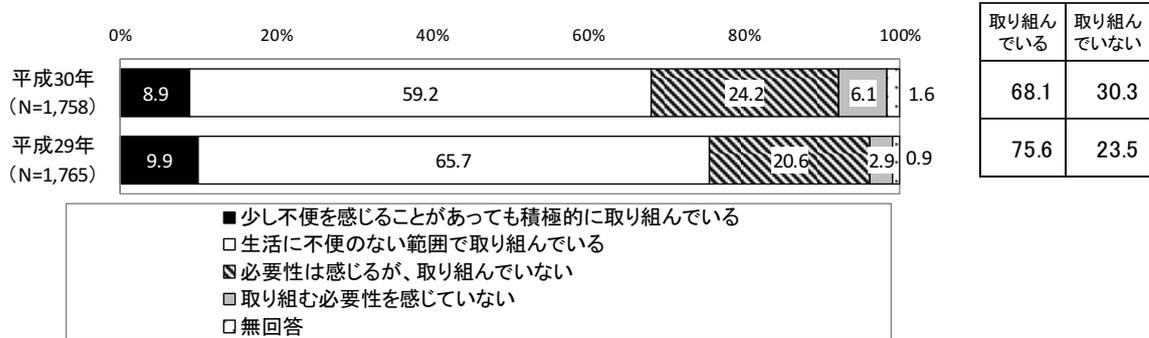
【ブロック別】(ケ)公共交通機関の使いやすさでは、中央部は『満足』が7割を超え高い。一方、西部A(城島)は2割以下と低い

(ク)大気や騒音、振動などの状況では、東部A、東部B(田主丸)、西部B(三瀨)は『満足』が6割を超え高い。一方、中央部、南西部は5割以下と低い

周辺環境に関する具体的事項の満足度(%)														
		標本数(票)	⑦公園や街路樹などの緑の豊かさ		⑧里山や農地、森林などの緑の豊かさ		⑨川や池などの水辺の状況		⑩川などの水質の状況		⑪昆虫や魚、などの自然の生き物の状況		⑫市街地と自然のバランス	
			『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』
全体		1,758	80.0	17.4	81.0	15.1	65.1	31.6	57.9	37.6	66.5	28.9	73.9	22.3
性別	男性	755	79.0	19.5	81.9	15.9	66.8	31.3	57.6	39.2	65.8	30.6	73.4	23.5
	女性	984	80.8	15.7	80.4	14.6	64.0	31.6	58.3	36.3	67.1	27.7	74.4	21.3
	回答しない	15	73.3	26.7	86.6	6.7	53.3	46.7	53.4	40.0	66.6	26.7	60.0	33.4
年齢別	18～29歳	214	84.1	14.9	85.5	12.2	68.2	29.9	52.8	43.9	68.7	27.6	78.5	19.1
	30歳代	271	76.0	22.5	82.3	15.9	65.7	32.1	55.4	41.4	67.5	30.2	75.3	23.7
	40歳代	318	79.9	18.2	83.1	15.1	68.3	30.5	60.0	37.7	67.3	30.1	80.9	17.3
	50歳代	332	80.4	19.0	82.5	16.0	69.0	30.1	61.1	36.4	69.5	28.6	74.1	23.2
	60歳代	363	79.9	16.5	77.4	17.3	62.0	34.4	58.9	36.9	65.3	30.6	69.4	26.7
	70歳以上	249	80.3	12.4	77.1	12.4	57.0	32.1	55.8	31.3	60.2	25.3	65.8	22.5
ブロック別	東部A	128	82.1	15.7	89.8	7.1	72.6	25.0	68.7	26.6	77.4	18.7	75.8	20.3
	東部B(田主丸)	101	84.2	12.9	93.0	5.0	70.3	25.7	70.3	24.8	76.3	19.8	75.2	20.8
	北部A	155	82.6	16.2	80.0	18.1	63.9	33.6	52.9	44.5	70.3	27.1	74.9	22.0
	北部B(北野)	106	76.4	21.7	82.0	16.0	56.6	38.7	47.2	48.1	63.2	31.1	75.4	19.8
	中央東部	225	80.4	16.4	83.6	12.0	70.3	26.7	63.5	32.0	68.9	27.1	76.9	20.0
	南東部	171	82.4	15.3	84.2	13.5	67.8	29.8	61.5	33.9	76.0	21.0	78.3	18.7
	中央部	227	86.8	11.5	81.1	15.9	74.0	23.3	60.3	35.7	64.3	30.4	74.8	21.6
	中央南部	313	75.7	20.1	71.9	21.4	59.4	35.8	57.5	36.1	57.8	35.8	71.5	24.3
	南西部	157	74.5	21.7	82.8	12.1	59.9	37.6	56.1	39.5	62.5	31.8	71.3	24.2
	西部A(城島)	72	69.4	29.1	66.6	27.8	38.9	57.0	29.2	68.0	51.4	43.1	55.5	40.2
	西部B(三猪)	98	82.6	16.3	84.7	13.3	70.4	26.5	53.1	43.9	68.3	29.6	74.5	20.4
全体	1,758	65.4	30.7	54.4	42.5	57.6	40.4	73.2	24.8	60.7	35.1			
性別	男性	755	63.4	33.8	53.3	45.1	58.5	39.5	72.8	25.7	60.7	36.0		
	女性	984	67.0	28.2	55.5	40.2	56.6	41.5	73.4	24.2	60.5	34.4		
	回答しない	15	46.7	46.7	33.3	66.7	86.6	13.4	80.0	20.0	60.0	40.0		
年齢別	18～29歳	214	72.9	24.8	49.1	50.0	57.5	41.1	71.9	26.7	63.1	34.1		
	30歳代	271	67.5	30.7	53.8	44.6	57.6	41.4	68.6	29.5	63.1	34.3		
	40歳代	318	66.7	31.7	53.5	45.6	58.5	40.2	72.1	27.0	65.7	33.0		
	50歳代	332	60.5	37.0	53.0	46.0	52.4	46.4	69.0	30.1	56.6	40.9		
	60歳代	363	63.9	30.6	57.6	39.4	58.4	38.8	76.6	21.8	57.9	36.4		
	70歳以上	249	62.2	26.9	56.6	30.9	61.9	33.7	80.7	13.2	58.6	30.1		
ブロック別	東部A	128	71.9	25.7	66.4	31.2	56.2	41.4	84.3	14.0	67.2	28.9		
	東部B(田主丸)	101	63.3	32.7	69.4	27.7	38.6	58.4	65.4	29.7	56.4	39.6		
	北部A	155	70.9	25.9	55.5	43.3	62.5	35.5	71.0	27.1	63.2	33.6		
	北部B(北野)	106	63.2	32.1	55.6	39.6	43.4	52.9	73.6	24.5	51.9	43.4		
	中央東部	225	63.1	34.3	52.5	45.3	67.1	31.1	77.3	20.4	66.7	28.9		
	南東部	171	73.1	23.4	52.7	45.6	59.1	39.2	77.7	21.1	58.5	38.6		
	中央部	227	63.9	32.6	44.0	52.4	72.3	26.4	74.9	23.4	64.7	32.2		
	中央南部	313	62.3	32.3	53.6	42.8	60.1	38.0	71.9	25.9	60.7	33.9		
	南西部	157	67.5	28.0	47.7	47.7	54.1	44.6	71.4	26.7	58.6	36.3		
	西部A(城島)	72	50.0	44.4	51.4	44.4	19.5	77.8	59.7	38.8	47.2	48.6		
	西部B(三猪)	98	65.3	29.6	66.3	29.6	55.1	42.8	66.3	32.6	55.1	39.8		

4-3 環境に配慮した取り組み

問 23 あなたはふだんの生活の中で、環境に配慮した取り組みをしていますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)



●68.1%の人がふだんの生活の中で環境に配慮した取り組みをしている。

◆属性別特徴

【性別・年齢別】男性は70歳以上で『取り組んでいる』が71.7%と最も高い。女性は50歳代で『取り組んでいる』が75.5%と最も高い。

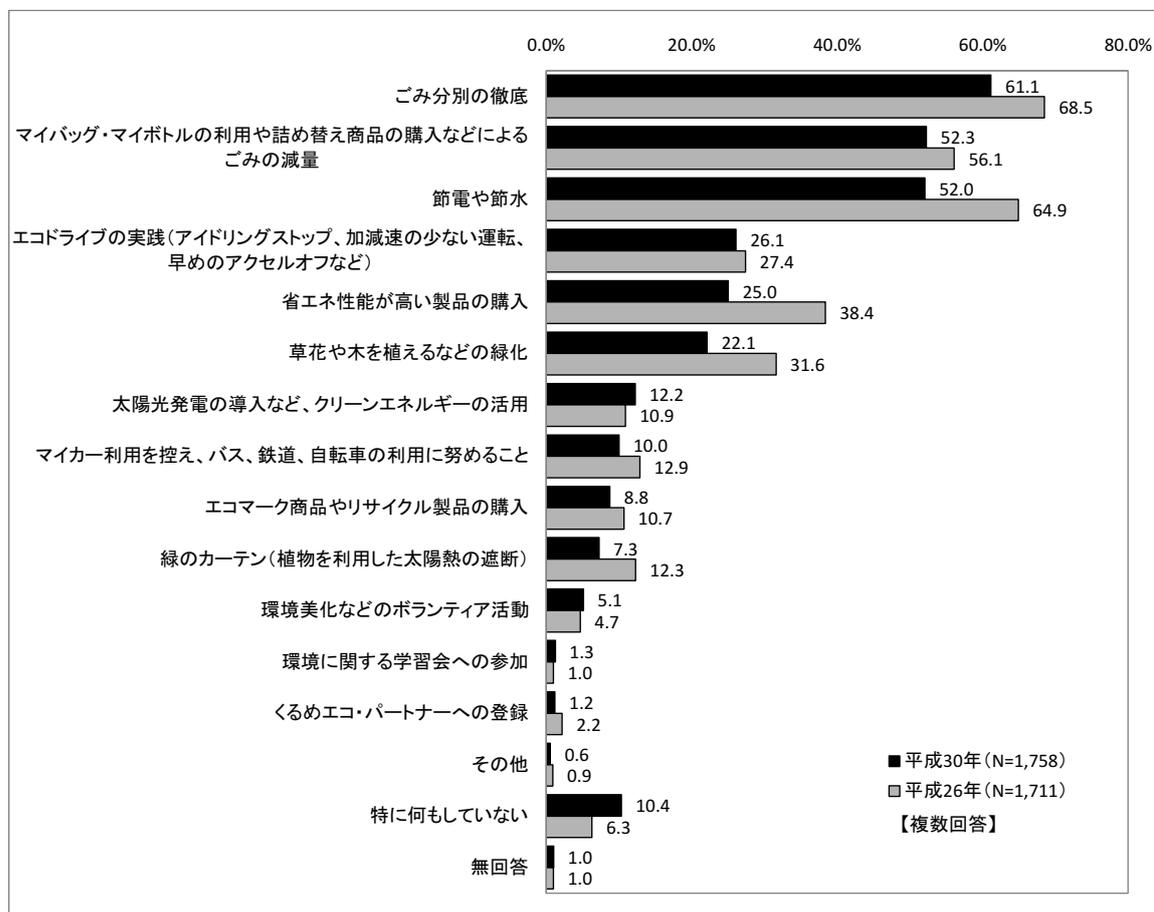
【ブロック別】西部B（三潁）で『取り組んでいる』が74.5%と最も高い。

	標本数(票)	環境に配慮した取り組み(%)							
		少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	必要性は感じるが、取り組んでいない	取り組む必要性を感じていない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』	
全体	1,758	8.9	59.2	24.2	6.1	1.6	68.1	30.3	
性別	男性	755	8.2	59.1	24.9	6.0	1.9	67.3	30.9
	女性	984	9.6	59.1	23.6	6.3	1.4	68.7	29.9
	回答しない	15	6.7	60.0	26.7	6.7	0.0	66.7	33.4
性別×年齢別	男性18～29歳	93	3.2	59.1	25.8	11.8	0.0	68.1	30.3
	男性30歳代	108	2.6	57.7	28.2	11.5	0.0	60.3	39.7
	男性40歳代	141	4.6	64.8	22.2	6.5	1.9	69.4	28.7
	男性50歳代	154	6.4	59.6	24.8	7.8	1.4	66.0	32.6
	男性60歳代	148	6.5	59.1	31.8	1.9	0.6	65.6	33.7
	男性70歳以上	107	9.5	62.2	20.3	4.7	3.4	71.7	25.0
	女性18～29歳	117	4.3	54.7	35.0	6.0	0.0	68.2	28.1
	女性30歳代	158	4.4	60.0	30.0	5.6	0.0	64.4	35.6
	女性40歳代	172	5.7	62.0	25.9	6.3	0.0	67.7	32.2
	女性50歳代	177	11.0	64.5	18.6	4.7	1.2	75.5	23.3
	女性60歳代	215	10.2	63.3	18.1	6.2	2.3	73.5	24.3
女性70歳以上	141	12.6	57.2	20.5	7.4	2.3	69.8	27.9	

	標本数(票)	環境に配慮した取り組み(%)							
		少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	必要性は感じるが、取り組んでいない	取り組む必要性を感じていない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』	
全体	1,758	8.9	59.2	24.2	6.1	1.6	68.1	30.3	
ブロック別	東部A	128	10.6	50.4	29.8	7.1	2.1	61.0	36.9
	東部B(田主丸)	101	12.9	58.4	18.8	5.0	5.0	71.3	23.8
	北部A	155	9.7	55.5	29.0	4.5	1.3	65.2	33.5
	北部B(北野)	106	8.5	63.2	19.8	7.5	0.9	71.7	27.3
	中央東部	225	8.0	60.9	25.8	4.9	0.4	68.9	30.7
	南東部	171	9.9	61.4	18.7	7.6	2.3	71.3	26.3
	中央部	227	10.1	58.6	25.6	4.8	0.9	68.7	30.4
	中央南部	313	9.3	57.8	25.6	6.4	1.0	67.1	32.0
	南西部	157	8.9	57.3	25.5	5.7	2.5	66.2	31.2
	西部A(城島)	72	4.2	52.8	34.7	8.3	0.0	57.0	43.0
西部B(三潁)	98	9.2	65.3	18.4	7.1	0.0	74.5	25.5	

4-4 環境を守るために実践していること

問 24 あなたは環境に配慮した取り組みとして、どのようなことを実践していますか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)



●日常生活で実践していることは、「ごみ分別の徹底」が61.1%で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】13項目中8項目で男性より女性の割合が高い。特に「マイバック・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」ではその差が29.6ポイントと大きい。

【性別・年齢別】「ごみ分別の徹底」は、男女ともに年齢が上がるほど割合も高くなる傾向がみられ、男性の70歳以上、女性の50歳代以上では7割を超えている。

「マイバック・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」は40歳代以上女性で高い。男女ともに60歳代以上で「草花や木を植えるなどの緑化」「緑のカーテン」を実践している人が他の年代と比較して多い。

【ブロック別】「マイバック・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」は南東部では6割を超えているが、中央部、西部A（城島）では4割半ばにとどまっている。

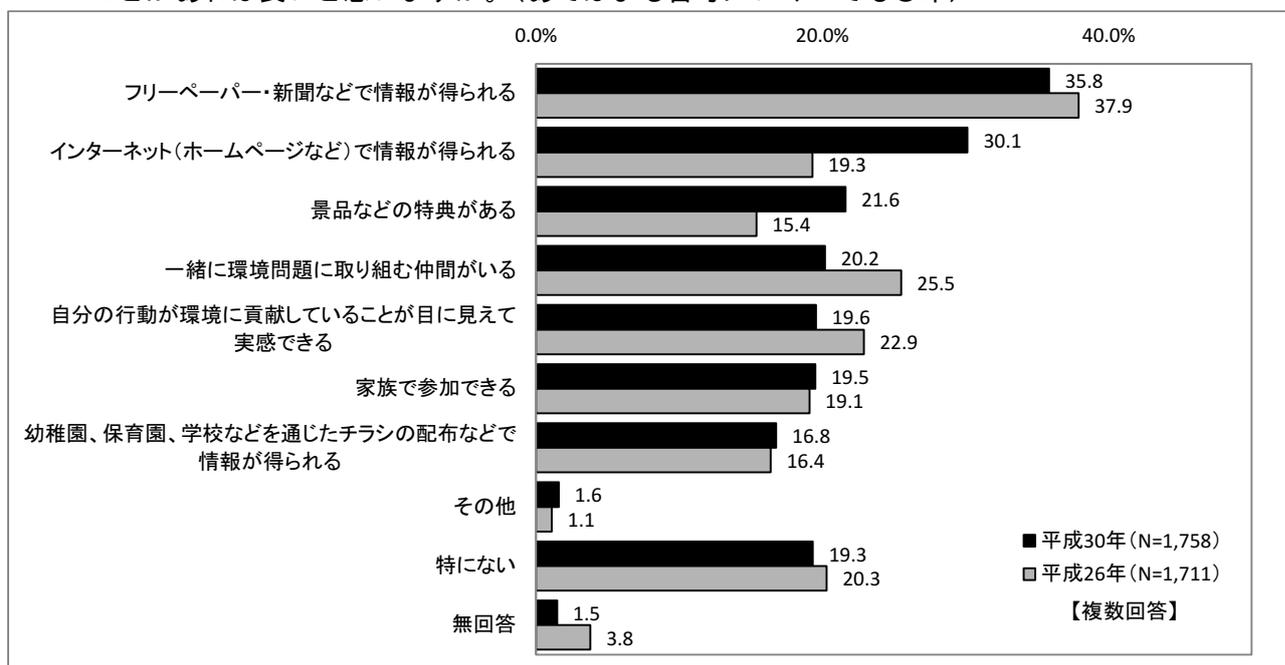
「草花や木を植えるなどの緑化」は東部B（田主丸）や北部B（北野）で3割以上と高い。

「節電や節水」は南東部では、6割を超えているが、西部A（城島）では4割程度にとどまっている。

	標本数(票)	環境を守るために実践していること(%)																	
		太陽光発電の導入など、エネルギーの活用	省エネルギー性能が高い製品の購入	節電や節水	詰め替え商品・マイボトルの購入などによるごみの減量	マイバック・マイボトルの利用	エコマーク商品やリサイクル製品の購入	ごみ分別の徹底	道、自転車の利用に努めること	マイカー利用を控え、バス、鉄	転、早めのアクセルオフなど	グストツブ、加減速の少ない運転	エコドライブの実践(アイドリング)	くるめエコ・パートナーへの登録	緑のカーテン(植物を利用した太陽熱の遮断)	草花や木を植えるなどの緑化	環境美化などのボランティア活動	環境に関する学習会への参加	その他
全体	1,758	12.2	25.0	52.0	52.3	8.8	61.1	10.0	26.1	1.2	7.3	22.1	5.1	1.3	0.6	10.4	1.0		
性別	男性	755	12.5	25.6	49.8	35.4	5.4	58.0	8.6	31.4	0.7	7.8	20.9	6.4	0.9	0.7	11.7	0.9	
	女性	984	12.2	24.9	53.8	65.0	11.3	63.3	11.0	22.2	1.6	6.9	23.3	4.3	1.5	0.5	9.3	1.1	
	回答しない	15	6.7	13.3	53.3	73.3	13.3	66.7	20.0	20.0	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	
性別×年齢別	男性18~29歳	93	11.8	14.0	35.5	23.7	1.1	39.8	10.8	18.3	0.0	6.5	10.8	3.2	0.0	0.0	20.4	1.1	
	男性30歳代	108	12.0	28.7	41.7	37.0	5.6	50.9	1.9	27.8	0.9	3.7	8.3	0.9	0.0	1.9	12.0	2.8	
	男性40歳代	141	14.2	24.1	38.3	36.2	6.4	49.6	6.4	33.3	0.7	2.1	14.9	5.0	0.0	0.0	11.3	1.4	
	男性50歳代	154	14.3	29.9	53.2	39.0	5.2	62.3	7.8	38.3	1.3	3.9	17.5	4.5	0.6	1.3	11.0	0.0	
	男性60歳代	148	11.5	29.1	58.1	35.8	4.7	65.5	10.1	35.1	0.0	12.8	29.1	9.5	1.4	0.7	8.8	0.7	
	男性70歳以上	107	10.3	24.3	68.2	36.4	9.3	75.7	15.9	29.9	0.9	19.6	44.9	14.0	3.7	0.0	8.4	0.0	
	女性18~29歳	117	8.5	10.3	53.0	51.3	3.4	36.8	12.0	13.7	0.0	1.7	3.4	2.6	0.9	1.7	14.5	0.0	
	女性30歳代	158	15.8	26.6	47.5	62.7	7.0	53.2	7.0	24.1	0.6	3.2	9.5	1.3	0.0	1.3	10.1	1.3	
	女性40歳代	172	14.0	33.1	55.8	69.8	10.5	62.2	8.1	21.5	2.9	4.7	18.6	4.7	1.2	0.0	7.0	0.0	
	女性50歳代	177	13.0	25.4	57.6	70.6	17.5	71.8	10.2	30.5	1.1	5.6	27.1	5.6	2.3	0.0	5.6	2.3	
	女性60歳代	215	11.6	24.7	49.8	66.5	11.6	72.1	9.3	23.3	1.9	7.9	33.5	4.2	2.3	0.5	10.2	1.4	
	女性70歳以上	141	9.2	24.8	61.0	65.2	15.6	73.8	21.3	16.3	2.8	18.4	41.1	7.1	2.1	0.0	10.6	1.4	
ブロック別	東部A	128	19.5	23.4	49.2	57.8	13.3	53.9	5.5	25.0	1.6	10.2	23.4	9.4	0.8	0.8	13.3	0.8	
	東部B(田主丸)	101	16.8	22.8	47.5	48.5	6.9	55.4	2.0	27.7	1.0	5.0	35.6	5.9	1.0	1.0	8.9	5.0	
	北部A	155	10.3	21.3	46.5	48.4	8.4	61.9	9.7	23.2	0.6	3.2	19.4	4.5	0.6	0.6	12.3	0.0	
	北部B(北野)	106	26.4	28.3	54.7	50.9	8.5	58.5	10.4	25.5	2.8	9.4	30.2	7.5	3.8	0.9	10.4	0.9	
	中央東部	225	8.4	26.2	55.1	56.0	5.8	64.0	12.9	27.6	0.9	10.7	21.3	4.4	1.3	0.0	7.6	0.4	
	南東部	171	15.2	28.1	62.0	64.9	8.8	63.7	6.4	31.6	0.6	7.6	28.1	4.7	1.2	2.3	6.4	1.2	
	中央部	227	3.5	28.6	52.0	44.5	7.9	66.1	11.9	23.8	0.4	3.5	15.4	3.1	0.0	0.9	11.9	1.3	
	中央南部	313	7.3	26.5	50.2	47.3	8.3	63.9	16.6	23.0	1.6	5.4	20.4	2.6	1.0	0.0	11.2	0.6	
	南西部	157	15.9	19.1	56.1	58.0	12.7	61.8	7.0	27.4	2.5	13.4	19.7	6.4	1.9	0.0	10.8	1.3	
	西部A(城島)	72	12.5	18.1	40.3	43.1	8.3	45.8	5.6	26.4	1.4	4.2	16.7	11.1	4.2	0.0	19.4	0.0	
西部B(三瀬)	98	19.4	25.5	50.0	56.1	10.2	57.1	7.1	31.6	0.0	9.2	22.4	5.1	1.0	0.0	5.1	1.0		

4-5 環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこと

問 25 あなたが環境に関するイベントやボランティア活動に参加しやすくするために、どのようなことがあれば良いと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)



●環境活動に参加しやすくするためには「フリーペーパー・新聞などで情報が得られる」が35.8%で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】ほとんどの項目で女性の割合が高く、特に「フリーペーパー・新聞などで情報が得られること」ではその差が大きい。

【性別・年齢別】「フリーペーパー・新聞などで情報が得られること」は50～60歳代女性で5割程度と高い。「インターネット（ホームページなど）で情報が得られる」は男性女性ともに18～29歳で他の年代と比較して高い。

「家族で参加できること」は男女30歳代が高い。

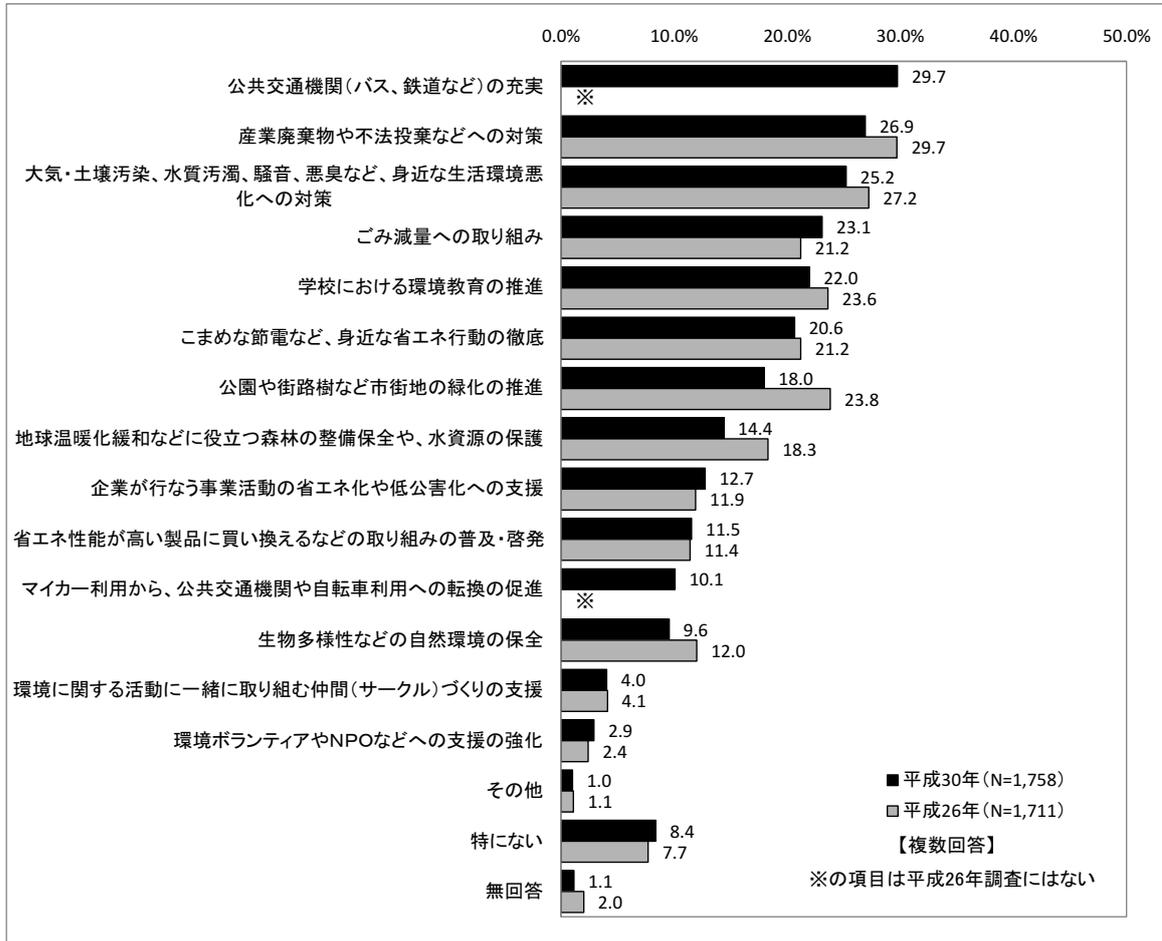
【ブロック別】「インターネット（ホームページなど）で情報が得られる」は西部B（三瀨）、中央部、中央東部で高い。

「家族で参加できること」は西部B（三瀨）で高い。

	標本数(票)	環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこと(%)										
		インターネット(ホームページなど)で情報が得られる	フリーペーパー・新聞などで情報が得られる	幼稚園、保育園、学校などで情報が得られる	景品などの特典がある	家族で参加できる	一緒に環境問題に取り組む仲間がいる	自分の行動が環境に貢献している	その他	特にな	無回答	
全体	1,758	30.1	35.8	16.8	21.6	19.5	20.2	19.6	1.6	19.3	1.5	
性別	男性	755	29.4	31.1	14.4	19.2	20.5	18.0	20.4	1.6	22.4	1.6
	女性	984	30.7	39.8	18.3	23.4	18.6	21.8	19.0	1.6	16.9	1.4
	回答しない	15	26.7	13.3	26.7	26.7	33.3	26.7	20.0	0.0	33.3	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	34.4	18.3	10.8	26.9	17.2	24.7	29.0	2.2	23.7	0.0
	男性30歳代	108	25.0	27.8	28.7	26.9	36.1	12.0	11.1	0.0	20.4	2.8
	男性40歳代	141	33.3	27.7	22.0	23.4	27.7	8.5	20.6	2.1	22.0	0.7
	男性50歳代	154	38.3	31.2	7.1	16.9	17.5	24.7	26.6	1.3	19.5	0.6
	男性60歳代	148	25.0	37.8	8.8	14.2	12.2	18.9	19.6	1.4	23.0	2.0
	男性70歳以上	107	17.8	41.1	12.1	8.4	15.0	20.6	15.0	2.8	26.2	3.7
	女性18～29歳	117	46.2	24.8	19.7	45.3	17.9	23.9	17.9	3.4	12.8	0.9
	女性30歳代	158	35.4	30.4	37.3	38.6	34.8	20.9	19.6	1.9	12.0	1.3
	女性40歳代	172	41.3	38.4	29.7	29.7	24.4	17.4	25.6	1.2	10.5	0.0
	女性50歳代	177	36.2	48.6	8.5	18.6	15.8	24.9	23.7	1.1	12.4	2.3
	女性60歳代	215	19.5	47.4	7.4	8.4	12.1	21.9	15.8	0.9	23.3	1.4
女性70歳以上	141	9.9	43.3	11.3	9.9	7.8	23.4	10.6	1.4	28.4	2.8	
ブロック別	東部A	128	25.0	37.5	13.3	21.1	18.8	21.1	14.8	2.3	24.2	2.3
	東部B(田主丸)	101	26.7	26.7	17.8	19.8	20.8	31.7	21.8	2.0	16.8	4.0
	北部A	155	27.7	32.9	23.2	24.5	19.4	18.1	20.6	1.9	18.7	1.3
	北部B(北野)	106	20.8	31.1	18.9	18.9	17.9	27.4	21.7	0.9	22.6	0.0
	中央東部	225	33.8	34.7	14.7	19.1	17.8	17.8	22.7	0.9	18.2	1.8
	南東部	171	29.8	36.3	17.5	17.5	21.6	20.5	21.1	0.6	17.0	0.6
	中央部	227	34.8	36.6	15.0	16.3	18.1	21.1	15.0	2.2	19.4	1.8
	中央南部	313	31.6	38.3	17.3	24.0	19.8	18.5	21.7	1.6	19.5	0.6
	南西部	157	31.2	39.5	14.0	24.2	20.4	15.3	19.1	1.9	21.0	1.9
	西部A(城島)	72	22.2	40.3	13.9	29.2	12.5	13.9	13.9	4.2	23.6	0.0
	西部B(三瀨)	98	34.7	35.7	19.4	30.6	26.5	24.5	18.4	0.0	13.3	3.1

4-6 環境を守るための施策

問 26 あなたは、環境を守るために、久留米市はどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。次の中から3つまで（2つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。



●環境を守るための施策としては「公共交通機関（バス、鉄道など）の充実」が29.7%で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】女性は「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」「公共交通機関（バス、鉄道など）の充実」、男性は「生物多様性などの自然環境の保全」「企業が行なう事業活動の省エネ化や低公害化への支援」などの割合が比較的高い。

【年齢別】「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」は年齢が上がるほど割合も高くなる傾向にある。「学校における環境教育の推進」は50歳代が最も高い。

「ごみ減量への取り組み」は60歳代以上が高い。

【ブロック別】「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」は中央東部、南東部がやや高い。

「ごみ減量への取り組み」は東部A、南西部がやや高い。

	標本数（票）	環境を守るための施策（%）																	
		こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底	省エネ性能が高い製品の普及・啓発	学校における環境教育の推進	企業が行なう事業活動の省エネ化や低公害化への支援	公共交通機関（バス、鉄道など）の充実	マイカー利用から、公共交通機関や自転車利用への転換の促進	公園や街路樹など市街地の緑化の推進	生物多様性などの自然環境の保全	産業廃棄物や不法投棄などへの対策	ごみ減量への取り組み	地球温暖化緩和などに役立つ森林の整備保全や、水資源の保護	音、悪臭など、身近な生活環境悪化への対策	大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音への対策	環境ボランティアやNPOなどへの支援の強化	環境に関する活動と一緒に取り組む仲間（サークル）づくりの支援	その他	特にない	無回答
全体	1,758	20.6	11.5	22.0	12.7	29.7	10.1	18.0	9.6	26.9	23.1	14.4	25.2	2.9	4.0	1.0	8.4	1.1	
性別	男性	755	17.4	13.2	23.6	15.5	26.5	11.8	18.1	12.2	29.0	21.2	13.9	23.7	2.4	4.0	1.2	9.9	1.1
	女性	984	23.4	10.4	20.7	10.9	32.3	8.9	18.0	7.4	25.5	24.3	14.5	26.1	3.4	4.2	0.9	7.1	1.2
	回答しない	15	13.3	0.0	13.3	0.0	20.0	0.0	13.3	20.0	20.0	33.3	33.3	40.0	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	18.2	12.6	16.8	11.2	31.3	8.9	17.3	10.3	17.3	23.8	13.1	28.0	2.8	4.7	1.4	13.1	0.0
	30歳代	271	14.0	9.6	22.1	17.0	29.5	9.2	24.7	9.2	23.2	19.9	11.8	22.5	2.2	3.0	1.1	9.2	0.7
	40歳代	318	17.9	11.6	24.2	11.0	33.0	9.7	20.8	10.4	20.8	20.8	14.8	22.3	3.8	2.5	0.9	7.9	1.6
	50歳代	332	19.6	12.0	27.1	16.0	31.3	8.7	16.3	9.6	33.1	17.8	15.7	31.0	1.8	3.6	1.5	7.8	0.9
	60歳代	363	20.7	12.7	22.9	12.1	24.5	8.5	17.4	9.4	34.7	27.5	17.1	27.0	2.8	4.4	0.8	6.3	1.1
	70歳以上	249	34.5	10.0	14.9	8.4	30.5	16.1	11.6	8.8	28.1	29.3	12.9	19.7	4.4	6.8	0.4	7.2	2.4
ブロック別	東部A	128	16.4	10.2	18.0	6.3	25.8	12.5	12.5	13.3	29.7	28.9	8.6	23.4	4.7	3.1	0.0	7.8	1.6
	東部B(田主丸)	101	15.8	10.9	24.8	19.8	31.7	5.9	13.9	14.9	31.7	19.8	17.8	23.8	5.0	8.9	1.0	5.9	4.0
	北部A	155	23.9	12.3	27.1	9.0	26.5	11.6	18.1	7.1	28.4	23.9	12.9	25.2	2.6	1.9	0.6	11.6	0.0
	北部B(北野)	106	22.6	11.3	25.5	18.9	28.3	9.4	15.1	8.5	29.2	26.4	17.0	31.1	1.9	4.7	0.9	8.5	0.9
	中央東部	225	26.2	15.6	23.6	13.3	31.6	11.1	19.1	7.1	25.3	21.3	13.8	24.0	3.6	2.7	0.9	6.7	0.9
	南東部	171	24.6	9.4	22.8	12.9	32.7	7.0	17.0	8.2	28.1	21.6	17.5	22.8	2.3	4.1	1.2	7.6	0.0
	中央部	227	20.7	11.0	24.7	15.9	27.8	15.4	17.2	7.5	26.9	23.3	13.2	24.7	0.9	3.1	1.8	9.3	0.9
	中央南部	313	16.9	10.5	19.2	12.8	31.3	10.9	20.8	11.5	23.3	21.4	13.4	24.3	2.9	3.5	1.0	8.0	1.0
	南西部	157	19.7	9.6	20.4	8.3	26.1	8.3	24.2	11.5	31.2	28.7	16.6	24.8	3.2	6.4	0.6	7.6	2.5
	西部A(城島)	72	15.3	8.3	15.3	8.3	36.1	4.2	13.9	5.6	22.2	20.8	19.4	31.9	2.8	5.6	0.0	12.5	0.0
西部B(三瀬)	98	22.4	18.4	18.4	14.3	30.6	5.1	17.3	11.2	24.5	19.4	12.2	30.6	4.1	5.1	2.0	8.2	1.0	

考 察 一 環 境

住まいの周辺環境についての満足度をみると、「満足」「おおむね満足」を合わせた『満足』が 53.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満』が 29.4%となっている。平成 26 年調査では住まいの周辺環境一般についての満足度についてはたずねておらず、各項目の平均値（『満足』 66.7%、『不満』 30.6%）を算出しており、これと今回調査の間 21 の結果を比較すると『満足』が低下したようにみえるが、これは間 21 では「どちらでもない」という選択肢を設けているためである。具体的な事柄についての満足度をみると、「公園や街路樹などの緑の豊かさ」「里山や農地、森林などの緑の豊かさ」「市街地と自然のバランス」「ごみ処理（資源回収や分別収集など）の状況」などが 7 割から 8 割が『満足』と高い満足度を示していることなどをはじめ、全体的に平成 26 年調査と同様の回答傾向を示しており、住まいの周辺の環境についての満足度は平成 26 年調査から大きな変化はないものと思われる。

ふだんの生活の中で環境に配慮した取り組みを行っているかという設問については、「少し不便を感じるがあっても積極的に取り組んでいる」8.9%、「生活に不便のない範囲で取り組んでいる」59.2%、「必要性は感じるが、取り組んでいない」24.2%、「取り組む必要性を感じていない」6.1%で、前 2 項目を合わせた『取り組んでいる』が 68.1%となり、平成 29 年調査から 7.5 ポイント低下している。

環境を守るために具体的に実践していることをみると、「ごみ分別の徹底」が 6 割、「マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」「節電や節水」が 5 割を超えて高くなっている。また、平成 26 年調査と比較すると、「節電や節水」が 12.9 ポイント、「省エネ性能が高い製品の購入」が 13.4 ポイント、「草花や木を植えるなどの緑化」が 9.5 ポイント、「ごみ分別の徹底」が 7.4 ポイントと値を下げたほか、多くの項目で取り組み率が低下しており、一方で「特に何もしていない」が 4.1 ポイント増加している。

これらのことから、環境に配慮した取り組みの状況は平成 26 年調査に比べて後退しているようにも思えるが、具体的な実践についてたずねた結果は約 9 割の市民は何らかの取り組みをしている。また、「ごみ分別の徹底」「マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」「節電や節水」などは普段の生活に密着したものであるとともに、スーパー等でのレジ袋の有料化や省エネ・節水を謳った家電製品の普及などにより、特別に「環境のため」と意識せずに取り組むようになった側面もあると思われる。実際、「ごみ分別の徹底」「マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」「節電や節水」は「取り組む必要を感じない」とする人でも 2

●環境に配慮した取組状況別にみた環境を守るために実践していること (%)

	標本数(票)	太陽光発電の導入など、クリーンエネルギーの活用	省エネ性能が高い製品の購入	節電や節水	マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量	エコマーク商品やリサイクル製品の購入	ごみ分別の徹底	マイカー利用を控え、バス、鉄道、自転車の利用に努めること	エコドライブの実践（アイドリングストップ、加減速の少ない運転、早めのアクセルオフなど）	くるめエコ・パートナーへの登録	緑のカーテン（植物を利用した太陽熱の遮断）	草花や木を植えるなどの緑化	環境美化などのボランティア活動	環境に関する学習会への参加	その他	特に何もしていない	無回答	
全体	1,758	12.2	25.0	52.0	52.3	8.8	61.1	10.0	26.1	1.2	7.3	22.1	5.1	1.3	0.6	10.4	0.6	
環境に配慮した取組状況	少し不便を感じるがあっても積極的に取り組んでいる	157	14.0	38.2	63.7	65.6	17.2	84.7	13.4	31.8	2.5	16.6	43.3	14.6	1.3	1.3	2.5	1.3
	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	1,040	13.9	30.9	59.9	60.4	9.5	68.8	10.0	31.0	1.3	6.9	24.1	5.1	1.6	0.7	1.3	0.7
	必要性は感じるが、取り組んでいない	425	8.7	11.3	35.1	35.5	4.9	42.1	10.1	16.2	0.7	5.2	13.2	2.4	0.7	0.2	25.9	0.2
	取り組む必要性を感じていない	108	7.4	4.6	25.9	25.0	2.8	31.5	4.6	10.2	0.9	4.6	6.5	0.9	0.0	0.0	49.1	0.0
	無回答	28	10.7	21.4	53.6	35.7	14.3	50.0	10.7	25.0	0.0	10.7	25.0	10.7	0.0	0.0	3.6	0.0

割台半ばから3割程度の方は実践している。このような実践をさらに広げていくとともに、普段何気なく行っている取り組みであっても、環境に配慮した行動になっていることを周知することも必要ではないか。

環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこととしては、「フリーペーパー・新聞などで情報が得られる」「インターネット（ホームページなど）で情報が得られる」など情報へのアクセスを求める意見が多くなっており、特に「インターネットで情報が得られる」は平成26年調査から10ポイント以上増加している。また、「景品などの特典がある」も約6ポイント増加している。

環境に配慮した取り組みをしているか別にみると、いずれの項目も積極的に取り組んでいる人ほど高くなる傾向がみられるが、「景品などの特典がある」は「必要性は感じるが、取り組んでいない」「取り組む必要性を感じていない」人でも比較的高くなっており、環境問題にあまり取り組んでいない層の関心を喚起するうえでは、何らかのインセンティブ付与も検討する必要があるかもしれない。また、積極的に取り組んでいる人では、情報が得られることのほか、「一緒に環境問題に取り組む仲間がいる」「自分の行動が環境に貢献していることが目に見えて実感できる」なども高く、自身の活動の環境への貢献度が具体的に理解できるようにすることで、さらなる取り組みを促すことができるものと思われる。

環境を守るために久留米市が力を入れるべき施策では、「公共交通機関（バス、鉄道など）の充実」「産業廃棄物や不法投棄などへの対策」「大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音、悪臭など、身近な生活環境悪化への対策」「ごみ減量への取り組み」「学校における環境教育の推進」「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」などが上位となっており、自身の生活環境に直結する環境問題への対策や取り組みが重視されているようである。

地球温暖化などの規模の大きな環境問題は、まずは問題の原因や生活への影響を市民が理解し、一人ひとりのどのような取り組みが問題解決につながっていくのかを情報発信していくことにより、関心を高めることが重要である。

(分析者 武藤桐子)

●環境に配慮した取組状況別にみた環境を守るために実践していること (%)

	標本数(票)	インターネット(ホームページ)などで情報が得られる	フリーペーパー・新聞などで情報が得られる	幼稚園、保育園、学校などで通じたチラシの配布などで情報が得られる	景品などの特典がある	家族で参加できる	一緒に環境問題に取り組む仲間がいる	自分の行動が環境に貢献していることが目に見えて実感できる	その他	特になし	無回答	
全体	1,758	30.1	35.8	16.8	21.6	19.5	20.2	19.6	1.6	19.3	1.5	
環境に配慮した取組状況	少し不便を感じるがあっても積極的に取り組んでいる	157	40.1	49.0	21.0	20.4	21.7	26.8	28.7	1.9	9.6	0.6
	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	1,040	33.0	40.1	18.9	22.6	22.3	21.5	23.6	1.6	12.5	1.3
	必要性は感じるが、取り組んでいない	425	26.1	27.1	12.7	22.1	14.6	19.3	9.6	1.6	27.8	0.9
	取り組む必要性を感じていない	108	8.3	10.2	6.5	13.9	9.3	3.7	9.3	0.9	65.7	0.0
	無回答	28	14.3	35.7	14.3	14.3	17.9	10.7	10.7	0.0	21.4	28.6